

第3回成田市リサイクルプラザ運営委員会議事録

- 1 開催日時 平成27年8月8日(土) 午前10時～12時
- 2 開催場所 成田市小泉344番地1
成田市リサイクルプラザ 2階 活動室
- 3 出席者 (委員) 長尾副委員長 藤井委員 福原委員 関根委員 渡邊委員
稲阪委員 中山委員 (事務局) 渡辺主査
- 4 傍聴者 1名
- 5 内容 第3回成田市リサイクルプラザ運営委員会

次 第

(1) 開 会

(2) 副委員長あいさつ

(3) 議 題

① 布切れから帽子づくりについて

事務局 参加者全員が仕上がってよかった。

中山委員 ミシンの扱いに慣れている方が多かったので仕上がりが早かった。

② 廃食油を利用して石けんづくり

事務局 運営委員4名での準備であわてた。固まって石けんになるか心配です。

藤井委員 私も作ったものを持ち帰ったが、油が浮いていて良くない状態です。

長尾委員 石けん工場に確認したところ、苛性ソーダを入れて温度が40℃以上ないとうまく化学反応できない。今回は38℃だったからうまく固まらないかもしれない。通常1カ月位で苛性ソーダは蒸発するのだが、液体のままでは危険。苛性ソーダは肌についた時に痛くないので気が付かないが、後から痛くなってやけどになってしまう。また液体のままの持ち帰りも危険なのでこちらに保管しておいた方がよい。

関根委員 少しのところでも温度や分量が違えば出来上がらないと学習しました。

中山委員 危険なので廃棄してほしいとはがきを出すべきです。

長尾委員 次回は 小学4年生以上と制限した方がいい。

中山委員 危険なものを扱っているのに、危機感のなさすぎ。

③ 着物から作務衣づくり

事務局 広報8月1日号に載りまして、今のところ2名の申込みがあります。

藤井委員 2名は少ないので、ぎりぎりでも地域新聞に載せてほしい。運営委員はいつもできないと言ってばかりでなく、この機会に一緒に作ってほしい。

- ④ 牛乳パックからはがき・広告紙から小物入れについて
事務局 申込者は10組23名です。
藤井委員 参加者が多いので早く用意をしたい。

(4) その他
事務局 次回開催予定 平成27年9月1日(火)の作務衣づくりです。

(5) 閉 会